

令和8年度 事業計画

I 新しい但馬づくりを担う人材等の育成に関する事業

但馬の多彩な魅力を再認識、再発見することにより、新しい但馬づくりを担う人材を育成するため、次の事業を行う。

1 未来を担う人材育成事業 [2,818千円]

住民が主体となった地域活性化を推進するため、幅広い年代を対象とした地域づくりの人材育成を展開する。

(1) たじま未来づくり講座の開催

但馬の自然や歴史、文化など多様な地域資源を活用した但馬を知る学びの場を提供し、より多くの住民に地域づくりへの関心を抱かせ、明日の但馬を担う人材の育成と裾野の拡大を図るための講座を実施する。

- ①期 間 令和8年4月～12月
- ②場 所 但馬各地
- ③募集人員 定員80人程度（一般住民を対象に広く募集）
- ④講座内容 計14講座 ※共通（座学）8講座、選択（現地）6講座

(2) たじま未来探検隊の実施

但馬の将来を担う子どもたちに、但馬の産業、優れた技術を持つ企業及び地域資源を利用した活動等について学ぶ機会を提供し、地元への愛着や誇りに思う心を育み、但馬に住み続けたい、将来但馬に戻りたいという気持ちを醸成する。

- ①期 間 令和8年8月7日（金）、17日（月） 予定
- ②場 所 但馬内の各施設及び事業所等
- ③募集人員 各40人（但馬内の小学校4～6年生を対象として広く募集）
- ④内 容 産業や観光、地域づくりの現場を見学、仕事体験、活動体験等
（バスツアー形式を予定）

2 但馬検定事業 [780千円]

但馬の自然や歴史、文化などを幅広く楽しく学ぶことで、地域の魅力を再発見し、但馬内外にその魅力を発信する機会として但馬検定を実施する。

(1) 但馬検定の実施

第21回但馬検定を次のとおり実施する。

- ①試験期日 令和8年12月6日（日） ※12月第1日曜日
- ②内 容 獲得点数に応じた階級制による評価方式
- ③募集人員 150人程度（一般住民を対象に幅広く募集）
- ④会 場 但馬内2か所 ※但馬長寿の郷及び豊岡稽古堂を予定

※但馬検定テキストブック「ザ・たじま」に基づき作成した過去問題を中心に出題

(2) ウェブサイト「ザ・たじま」の運営・活用

但馬検定公式サイトを活用し、子どもを含めた幅広い世代が但馬の地域情報を楽しみながら学べる機会を提供する。

- ①ウェブ版但馬事典「ザ・たじま」により、但馬検定の関連情報、ミニクイズ等を掲載し、但馬を学ぶ意欲を高める。
- ②検定受検者を拡大するため、ウェブを活用した体験版の検定等により、但馬を学ぶきっかけづくりを推進する。
- ③学校や団体を対象とした出前講座を実施し、サイト内のクイズコーナーや模擬試験を活用したふるさと教育を推進する。

II 交流促進による新しい但馬づくりに関する事業

但馬地域内外との交流促進や地域情報の発信等を通じ、交流・移住人口の増加、地域活性化及び観光振興を図るため、次の事業を行う。

1 但馬の魅力発信事業 [12,846 千円]

各種広報媒体を多角的に活用し、観光、自然、イベントやニュースなど但馬に関するあらゆる情報をタイムリーかつ分かりやすく提供する。

(1) ウェブサイト「但馬情報特急」の運営

ウェブサイト「但馬情報特急」やインスタグラムを活用し、但馬のポータルサイトとして、但馬に関する最新の情報や魅力ある情報を多分野にわたり収集し、提供する。

＜掲載内容＞ イベント、ニュース、募集、但馬の自然、住民による発信、季節ごとの特集記事（毎月のイベント情報、桜・夏祭り・紅葉・スキー場の情報等）

(2) 情報誌「T2」の発行

但馬の魅力あふれる地域資源や取組をクローズアップするとともに、観光及びイベント等の旬な情報を掲載した但馬の魅力を紹介する情報誌を発行する。

- ①発行時期 年3回〔夏号（6月）、秋冬号（10月）、春号（2月）〕
- ②発行部数 各7.4万部
- ③仕様 A4判カラー印刷（20ページ）
- ④配布先 但馬全戸、但馬ファンクラブ会員並びに協賛施設、旅行会社、報道機関及び金融機関など

(3) 但馬ツーリズムマップの発行

交流人口を拡大するため、但馬の周遊観光に便利な、但馬の魅力や見どころをまとめた観光マップを製作し、発行する。

- ①配布先 観光協会、道の駅、宿泊施設及び観光施設など

2 たじま暮らし推進事業 [9,000 千円]（但馬県民局からの委託事業）

但馬地域への移住及び定住を促進するため、ひょうご北部移住定住相談窓口「たじま暮らしサポートBASE」を運営し、移住希望者への情報提供や支援事業を実施する。

(1) 移住相談員の配置

たじま暮らしサポート BASE に移住相談員を配置し、U・I ターンを考えている方の住まいや仕事探しの相談に対応し、各市町や関係団体と連携した移住支援を行う。

(2) たじま暮らし情報の発信

たじまU・I ターン情報サイト「ひょうご北部で暮らす」や移住マッチングサイト「SMOUT」、但馬の若者による若者向けのウェブサイト「20GRAPHIE」等を活用し、但馬地域での暮らしや地域の魅力及び特色ある取組に関する情報を提供・発信する。

(3) 移住イベント等の実施・出展

県民局、市町及び関係団体等と連携した移住・定住促進イベントを実施するとともに、各種団体が主催する移住イベントに出展する。

(4) オーダーメイドツアーの実施

但馬地域への移住や二拠点居住を具体的に検討している方を対象に、住まい、生活及び子育て環境等の個々のニーズにきめ細かく応じた現地案内を実施する。

また、仕事探しを支援するため、企業見学、就労体験及び先輩移住者にヒアリング等、個々の希望に応じ、地元事業者と連携した仕事体験ツアーも実施する。

(5) 移住受け入れ体制の強化

「ターンズマップ」により、移住者や移住希望者が既移住者に直接会って体験や暮らし等を聞ける交流機会を設定するなど、移住・定住に繋がる体制や移住者ネットワークの構築と移住後のフォローアップを支援する。

Ⅲ 自然と調和した新しい但馬づくりのための自然環境保全活動に関する事業

但馬の美しい自然環境の保全や住民の環境保全に対する意識の向上、豊かな自然を生かした活動等を推進するため、次の事業を行う。

1 美しい但馬づくり支援事業 [120 千円]

(1) クリーン但馬 10 万人大作戦への支援

但馬全域で環境美化活動を行う「クリーン但馬 10 万人大作戦」に要する経費の一部を助成する。

①対象団体 クリーン但馬 10 万人大作戦推進協議会

②活動内容 但馬全域の住民や企業、各種団体が参加する清掃・美化活動。平成 2 年から毎年実施され、大規模な環境美化活動として定着。

③助成額 100 千円

2 自然環境学習事業 [121 千円]

(1) 「たじまのしぜん」ブログの発信

但馬の動植物を紹介・解説する記事をウェブサイトで発信し、但馬の自然の豊かさや自然環境の保全について啓発する。

- | | |
|--------|---|
| ①発信ツール | ウェブサイト「但馬情報特急」の「たじまのしぜん」コーナー |
| ②内 容 | 但馬に生息する動物、鳥、魚、昆虫及び植物等について、専門家が分かりやすく解説した記事を月に4回掲載 |
| ③記事制作 | NPO法人コウノトリ市民研究所に委託 |

IV その他の事業

1 但馬ファンクラブ事業 [4,000千円]

地域内外の交流促進、地域活性化及び観光振興を図るため、但馬の魅力をPRし、但馬ファンやリピーターを拡大する但馬ファンクラブ事業を展開する。

(1) 但馬ファンクラブの運営

但馬を楽しんでもらうための会員へのサービスを実施する。

- ①会員パスポートを発行し、施設利用の割引サービス等を提供
- ②但馬の情報誌等（T2、パンフレット）の送付 ※年3回
- ③但馬の特産品等のプレゼント ※年3回
- ④但馬内のミュージアム無料招待券の配付 ※但馬内10施設予定

(2) 入会のPR活動

会員獲得のため、キャンペーンや各種事業とのコラボレーションを実施する。

- ①新規会員獲得のための入会促進事業の実施
- ②但馬外のリピーターが多いイベントとの連携企画の実施

V 法人管理

1 法人管理 [1,978千円]

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律及び協会の定款等に基づく管理運営を行う。

(1) 会議の開催

- ①理事会 年3回開催
- ②評議員会 年2回開催

※必要な審議事項等が生じた場合は、上記とは別に臨時で開催する。

(2) 定期提出書類の作成・提出

事業報告等（6月末提出期限）及び事業計画等（3月末提出期限）を作成し、提出。